	1)		7	片 及	1 7:	年度	事	務事	業	評	価	表		
記入	、年	月日		<u> </u>	平成17年	₹4月28E	3	記.	λ者			内	線	603
立口	ß	名		Ī	市民部		課	名	大野南	可出張	所	課長	名	川島実
事務	事	業名					南台	同庁舎	維持管理	里事業		·		
予算上	の事務	事業名		南合同庁舎維持管理費										
1 総	合計	画にお	けるイ	位置づ	ナ			施策	コード					
基	本	1 標								<u> </u>				
政	策	名												
基本	施	策 名											Ę	事業開始年度
施	策	名												-
2 実	施根技	処及び	関連注	去令・剣	条例等									
相模	原市/	宁舎管	理規則	钊										
3 個	別計画	画の概	要					概要						
計画	i 夕													
計画年	Ŧ次		1	年度~			年度							
4 事	業形態	態の区	分			維持·管理	哩·補修		4	7				
5 事		_												
<u> </u>						のかまた								対象(誰、何)
						同庁舎内							を行う	民
允为19	いこ 9 /	こめいき	圣 (世刊)	安系で	のり、ゝ	スその執行	11に19次別	単性 七水	められて	いる。		Hi	哉員	
								、どのよ	うな方	法で国	実施しる	た内容	(活	動)なのか。
			総合管理・清掃業務等の施設等管理運営委託料											
電気・ガス・上下水道使用料 電話料等														
電話		` _	下小坦	11史州科										
電話					,386千円	円(決算身	見込)							
電話					,386千月	円(決算り	見込)							
電話					,386千円	円(決算身	見込)							
電話					,386千月	円(決算り	見込)							
	料等	4.	総事業	費 97		円(決算5	見込)							
	料等	4.	総事業			円(決算5	見込)							
	料等	4.	総事業	費 97		円(決算5	見込)							
	料等	4.	総事業	費 97		円(決算5	見込)							
6 関	連・類	類似事	総事業	費 97		円(決算5	見込)							出位・モロン
6 関7事	連・業費の	類似事	業や任	也市の	状況) 平成16年	· 唐 (沖 管 F	ĪΛĶε	成17年	度(予算		単位:千円〕 成18年度(夏)
6 関 7 事	連・類	類似事	業や任	費 97 也市の ² 成14年原	<u>伏況</u> (決算)	平成15年	F度(決算	-	·度(決算馬7,386	昆込) 平		度(予算		成18年度(見込
6 関 7 事 事	連・費の業	頂似事 D推移 度	総事業 業やf 平	世市の 成14年 108,5	伏況 度(決算)	平成15年	F度(決算 498	97	7,386	· (1) 平	95,4	54		成18年度(見込 97,500
6 関 7 事 事	連・費工業	類似事 D推移 度 抗源	総事業 業やf 平	費 97 也市の ² 成14年原	伏況 度(決算)	平成15 ^年 96,	F度(決算	97		3込) 平		54		成18年度(見込
6 関 7 事 事 受	選手 連 業年 一益者	類似事 の推移 排源 連担金	※事業では、 平	世市の次 成14年原 108,5 108,1	伏況 度(決算) 550 34	平成15 ^年 96,	F度(決算 498 016	97	7,386 6,924 0	是込)平	95,4 94,9 0	999		成18年度(見込 97,500 <mark>97,000</mark> 0
6 関 7 事 事 受記	連・費の産業の関連を対しています。	類似事 加度 加度 加度 加度 加度 加度 加度 加度 加度 加度 加度 加度 加度	※事業や「平」	也市の ³ 成14年原 108,5 108,1 0 416	伏況 度(決算) 550 34	平成15章 96, 96,	F度(決算 498 016 0	97	7,386 6,924 0 462	建 込) 平	95,4 94,9 0 45	999		成18年度(見込 97,500 <mark>97,000</mark> 0 500
6 関 7 事 事 その(人件	連業年一益他費	類似事 が変更を がを がを がを がを がを がを がを がを がを が	※事業でで、 で、	世市の次 成14年月 108,5 108,1 0 416 12,58	伏況 度(決算) 34 35	平成15 ^全 96, 96,	F度(決算 498 016 0 82 015	97	7,386 6,924 0 462 2,105	· 100 平	95,4 94,9 0 459	154 1999 5 05		成18年度(見込 97,500 97,000 0 500 12,105
6 関 7 事 - 受記 その(人 件 事業	選手 単二 一益他 重ス 一	類似事 が度 が担定する が自由を対象を がいる。 がは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	総事業 ででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	世市の次 成14年月 108,5 108,1 0 416 12,58	伏況 度(決算) 550 34 85 135	平成15章 96, 96, 4 12,	F度(決算 498 016 0 82 015 3,513	97	7,386 6,924 0 462 2,105 09,491		95,4 94,9 0 45: 12,1 107,	54 999 5 05 559		成18年度(見込 97,500 <mark>97,000</mark> 0 500
6 関 7 事 受 その(人 事 8 事	選手 一益他・コ業 一益他・コ業・ 一益他・コ業・ 一章 業則・ 1 乗り 1 乗	類 (加度) が、 (加速) が、 (加	総事業 ででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	世市の次 成14年月 108,5 108,1 0 416 12,58	伏況 度(決算) 550 34 85 135	平成15 ^全 96, 96,	F度(決算 498 016 0 82 015 3,513	97	7,386 6,924 0 462 2,105 09,491	の主な	95,4 94,9 0 45: 12,1 107,	54 999 5 05 559 業)	[] 平	成18年度(見込 97,500 97,000 0 500 12,105 109,605
6 関 7 事 受 その(人 事 8 事	選手 一益他・コ業 一益他・コ業・ 一益他・コ業・ 一章 業則・ 1 乗り 1 乗	類似事 が度 が担定する が自由を対象を がいる。 がは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	総事業 ででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	世市の次 成14年月 108,5 108,1 0 416 12,58	伏況 度(決算) 550 34 85 135	平成15章 96, 96, 4 12,	F度(決算 498 016 0 82 015 3,513	97	7,386 6,924 0 462 2,105 09,491	の主な	95,4 94,9 0 45 12,1 107, こる事訓	54 099 05 559 業) 出張	所別。	成18年度(見込 97,500 97,000 0 500 12,105 109,605
6 関 7 事 一 受抗 人 件 事 主 1	選手 一益他・コ業 一益他・コ業・ 一益他・コ業・ 一章 業則・ 1 乗り 1 乗	類 (加度) が、 (加速) が、 (加	※事業 ででは、「では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	世市の次 成14年月 108,5 108,1 0 416 12,58 121,7 复数の事	伏況 度(決算) 550 34 85 135 事業で	平成15年 96, 96, 4 12, 108 青成され	F度(決算 498 016 0 82 015 3,513	97 96 1 1 1 3 3 6 1 3 3 7 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	7,386 6,924 0 462 2,105 09,491 その中	の主た対(95,4 94,9 0 45 12,1 107, こる事計 第名称	54 999 05 559 業) 出張 及び	i) 平。 	成18年度(見込 97,500 97,000 0 500 12,105 109,605
6 関 7 事 受け 人 事 ま るの付 事 ま ま ま っ り り り り り り り り り り り り り り り り	選手 一益他 コ業 た 年 一益他 コ業 た 年	原 推	※事業一平原計下平	世市の次 成14年月 108,5 108,1 0 416 12,58 121,7 复数の事	伏況 (決算) (決算) (34 135 事業で相 (表別)	平成15年 96, 96, 4. 108 青成され	F度(決算 498 016 0 82 015 3,513	97 96 1 12 1(場合は、	7,386 6,924 0 462 2,105 09,491 その中	の主た対(95,4 94,9 0 45 12,1 107, こる事計 第名称	54 199 5 05 559 業) 出張 及び 度(予算	i) 平。 	成18年度(見込 97,500 97,000 0 500 12,105 109,605
6 関 7 事 受け 人 事 ま るの付 事 ま ま ま っ り り り り り り り り り り り り り り り り	選手 一益他 コ業 た 年 一益他 コ業 た 年	類似事 が度がいます。 が良いでは、 が見いでは、 が見いでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	※事業一平原計下平	世市の次 成14年月 108,5 108,1 0 416 121,5 復数の 成14年月 121,1	状況 (決算) (決算) 34 135 事業で体 変(決算) 35	平成15年 96, 96, 12, 108 構成され	F度(決算 498 016 0 82 015 3,513 ている	97 96 1 1 1 3 合は、 1 10 10	7,386 6,924 0 462 2,105 09,491 その中	の主た対(95,4 94,9 0 45: 12,1 107, こる事 第名称 単位) 成17年 107,4	54 999 55 559 業) 以及び 度(予算 5559	i) 平。 	成18年度(見込 97,500 97,000 0 500 12,105 109,605 4/1の人口 人口 成18年度(見込 109,605
6 関 7 事 一 受記 その(人 事業 事 事業コ		類似事 が度がいます。 が良いでは、 が見いでは、 が見いでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	総事業ででは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、<l>では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、<l>では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で</l></l>	世市の次 成14年月 108,5 108,1 0 416 12,58 121,7 複数の事	伏況 度(決算) 34 35 135 事業で体 度(決算) 35	平成15年 96, 96, 12, 108 青成され	F度(決算 498 016 0 82 015 3,513 ている	97 96 1 1 1 3 3 3 1 1 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	7,386 6,924 0 462 2,105 09,491 その中	の主た対(95,4 94,9 0 45 12,1 107, こる事計 象名称 単位)	54 199 5 05 559 業) 以び 度(予算 559 209	i) 平。 	成18年度(見込 97,500 97,000 0 500 12,105 109,605 4/1の人口 人口 成18年度(見込

9 活動指標・・	・実施した内容(沿										
指標名 (単位) 利用者	人数	指標式と指標の説明	公民館・ホール利用者								
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)						
実績	105,223.0	113,669.0	114,266.0								
目標	0.0	0.0	0.0	116,000.0	160,000.0						
目標達成度											
	・・対象と意図の追										
指標名 (単位) 施設等f	管理運営委託費	指標式と指 標の説明	管理業務費の削減								
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)						
実績	79065.0	69316.0	68017.0								
目標	0.0	0.0	0.0	65368.0	68000.0						
目標達成度											
1 1 個別評価	TE (A . 双火云+	- 7 D · 双小丛		亚里索约11							
(1) 妥当性の評価			に課題がある・C 務付けられている								
			: 具体化して実施								
В			「高い事業である。								
ם ן			でである。								
			わしい事業であり		できる。						
(2) 有効性の評価	<u> </u>	<u> </u>	を高める余地があ	<u> </u>	:ない)						
() 107401= 11411			に大きく貢献し								
В	□ 課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。										
D	☑ 成果指標の実績	✓ 成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。									
			象は事業を実施した								
(3) 効率性の評価			める余地がある	・C : 効率が悪い	1]						
		怪費は適正である									
l B		ト節減の余地がな									
											
(4) 民間活力の		す・無〕	正にのる。								
(1) [0][[][[][[][][][][][][][][][][][][][][、民間で実施する	る方が経費の節洞	ばに繋がる。						
4111			民間で実施する								
無	□業務の一部また	とは全部について	、民間で実施する	る方がサービス面	で優れている。						
	☑ 民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。										
12 総合評価											
(1) 自動判定結			トフェル								
			犬態を維持する事業 スカ米辺である東業								
		〕:概ね良好な状況である事業 〕:見直しを行う必要がある事業									
		〕: 児童 しを打 つ必安 かめる 争業 〕: 抜本的な見直 し、休止、廃止を検討すべき 事業									
(2) 担当課の課	<u> </u>		3) 課長の評価に								
(-) 3 - 4 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10	☆ 拡充・充実	<u> </u>	年度改修工事をお		な環境と効率性を						
TO 15 60 14	□ 現状維持	維	掛していきたい。								
現状維持	見直し										
	デース 発生 一 廃止										
1 2 成甲の向上	<mark>└</mark> ┃廃止 及び効率性を高める	メための方笠 1	4 課題として認	強されたこと							
	文び効率ほど高める <mark>をおこなって削減し</mark>		ホール・公民館・		\るため、管理上						
	場合市民サービスの個		調整が必要である								
る。											
15 二次評価											
(1) 行政評価会		後の方向性) (2) 二次評価コメ	ント							
	□ 拡充・充実										
現状維持	☑ 現状維持										
<u>→</u> 元1八派性1寸	□見直し										
	□ 廃止										